

## 部局長会議議事要旨

日時 平成22年6月16日(水)14時45分～16時10分

場所 本部棟301会議室

出席者 鷲田総長、

西田、小泉、西尾、土井、門田、尾山、高杉、辻 各理事、

杉本(外)、片山(文)、友枝(人)、中尾(法)、阿部(経)、東島(理)、平野(医)、米田(歯)、

小林(薬)、馬場(工)、戸部(基)、木村(言)、松繁(国院)、今瀬(情)、難波(生)、谷口(高)、

菊谷(微)、長谷(産)、小野(社)、中田(接)、森崎(歯病)、菊野(国際)、江口(博)、

工藤(大)、谷口(先端)、高橋(世界)、岸本(核)、竹村(サ)、疇地(レ)

の各部局長

オブザーバー 金水(コ)、大竹総長補佐、木下総長補佐

欠席者 遠山(小児)、福澤(医病)、奥西(日日)

代理出席 安蘇(産)

議事に先立ち、この度の不正経理の疑いに関する報道等について、現在調査委員会において厳正な調査を行っており、結果が明らかになり次第改めて報告する旨の説明があった。また、各部署における公的資金の適切な管理について、今一度認識を徹底願いたい旨の要請があった。

前回議事要旨(案)の確認

前回(5月25日)の議事要旨(案)について、特に意見等があれば6月18日(金)までに企画部企画推進課へ提出の上、確定することとした。(なお、同日までに意見の提出はなく、原案のとおり確定した。)

### 議 事

#### 1 保育施設の運営状況について

たけのこ及びまきは両保育園の運営状況について、配付資料に基づき報告があった。

#### 2 春日丘ハウスの利用促進について

春日丘ハウスの利用促進のため、フレキシブルな運用を行うことについて、配付資料に基づき説明があり、効果的な利用方法の提案及び積極的な利用の依頼があった。

#### 3 事務改革について

平成21年9月の部局長会議において詳細案を示し、新たなWGを組織して検討を続けていたTA・RA制度改革について、配付資料に基づき、同WGとしての検討結果の報告があり、今後は教育・情報室において教育面からも十分な検討を行うこととし、同WGとしての検討は終了することとした旨の説明があった。

#### 4 日本学術振興会育志賞等について

新たに創設された日本学術振興会育志賞について、配付資料に基づき説明があり、各研究

科から優れた学生を推薦願いたい旨の依頼があった。

また、稲盛財団研究助成への積極的な応募についても併せて依頼があった。

**5 平成 21 年度決算について**

6 月 11 日に文部科学省へ提出した平成 21 年度の決算報告について、配付資料に基づき説明があった。

**6 管理的経費の抑制について**

平成 21 年度の複写経費及び光熱水費について、配付資料に基づき、前年度実績との比較による説明があり、各部局において管理的経費の削減に一層努力願いたい旨の依頼があった。

**7 事務系職員のメールアドレスについて**

この度のグループウェア「ICHO」の導入に伴い、研究室所属の事務補佐員等も含めた事務系職員全員に ICHO のメールアドレスを付与したことについて説明があり、セキュリティの関係上、大学からの管理運用上のメールは ICHO のメールアドレスに送信されることとなるので協力願いたい旨の依頼があった。

**8 情報基盤本部の活動方針について**

5 月に設置された情報基盤本部において検討を行っている情報基盤整備の考え方について、配付資料に基づき説明があった。

**9 海外教育研究センター自己点検・評価報告書について**

サンフランシスコ、グローニンゲン及びバンコクの各教育研究センターにおけるこれまでの活動に関する自己点検・評価報告書を作成したことについて、配付資料に基づき報告があった。

**10 平成 22 年度海外教育研究センターの活動計画について**

サンフランシスコ、グローニンゲン、バンコク及び上海の各教育研究センターにおける平成 22 年度の活動計画について、配付資料に基づき説明があった。

(以上)